研修報告

令和４年度児童発達支援センター連絡会

日時：令和４年度 11 月 10 日（木）　13：30～16：00

県内 41 カ所のセンターが連絡会に参加
５～6 人のメンバーで６グループ、グループワークを実施しています。

実樹の課題に感じていること
　生活の場の支援ということで並行通園の園に対してどうかかわっていくか

→・保育連絡会を作り、意見を取り入れて個別支援作成を行う
　・完全に親子療育を実施し、その中でスタッフのアセスメントを保護者に伝え、そこから派生して保護者から園に伝えてもらう
　・療育の場で活用しているツールを起点に園でも使ってもらうように作成し話をする
　・園との関係性つくりが大事

また、他センターからは保育所等訪問を受け入れられない園や学校へはどのように対応しているか、行政とのつながりはどうしているか、発達検査をどの程度とっているかなどの意見が出ています。

他の自治体はなかなか福祉の場に行政が絡んできてくれないとの意見も多くあり、霧島市は行政を中心に動きやすい環境下にあることが分かりました。